

社会福祉協議会会員について

〇はじめに

社会福祉協議会（社協）は、地域の皆様に支えられた民間の福祉団体で、地域福祉の推進を活動の目的としています。

地域で暮らす住民の皆様が主体の民間団体である社協は、行政の福祉施策とは違った住民主体の地域福祉活動の実施のため、会員制度を採っています。

社協の事業には、真岡市等からの補助金や委託金とその財源になっているものもありますが、社協活動をより活発に、また、自主性を高めるためには、会費や寄附金等の自主財源の確保が重要となっています。

このため、会費の確保と共に、わたのみ基金、善意銀行への寄付、また、共同募金への協力をお願いしています。

■会員の種別と金額

- ・普通会員 300円
- ・賛助会員 1,000円
- ・特別会員B 3,000円
- ・特別会員A 5,000円

■会費の使途

①市社会福祉協議会での地域福祉事業に活用

ボランティアの育成、老人給食サービス、生きがいデイサービス事業、福祉サービス利用援助事業等の地域福祉事業に活用しています。

②各地区社会福祉協議会に助成

自治会又は民生委員を通して納めていただいた会費の40%を市内5地区の各地区社会福祉協議会に助成し、より身近な地域で展開される地域福祉活動に活用されています。

平成28年度の収入実績

〔 H28.12.13 現在における収入実績です。年度途中のため、今後、変動することがあります。 〕 (収入)

区分	内 容	
自治会による 取りまとめ分	賛助会員	68件 68,000円
	普通会員	18,250件 5,475,000円
	合 計	18,318件 5,543,000円
民生委員による 取りまとめ分	特別会員A	142件 710,000円
	特別会員B	871件 2,613,000円
	合 計	1,013件 3,323,000円
その他 (事務局による 取りまとめ分)	特別会員A	95件 475,000円
	特別会員B	38件 114,000円
	賛助会員	6件 6,000円
	合 計	139件 595,000円
合 計	19,470件	9,461,000円

平成27年度の支出実績

〔 前年度は総額9,538,600円のご協力をいただきました。その使途は下記のとおりです。 〕 (支出)

区分	内 容		
市社会福祉協議会が実施 する事業へ 5,957,560円	○ボランティアの育成	408,748円	
	手話奉仕員養成講習会及びボランティアセンター運営経費		
	○老人給食サービス	407,871円	
	ボランティア保険料、通信運搬費、消耗品費、会議費等		
	○福祉団体等への助成金	1,746,898円	
当事者団体、地縁組織、教育懇話会等への助成金			
○他のサービス区分への繰出金	3,394,043円		
福祉サービス利用援助事業及び高齢者生きがい活動支援通所事業			
各地区社会福祉協議会 への助成金 3,581,040円	真岡地区	1,514,640円	山前地区 451,840円
	中村地区	595,560円	二宮地区 667,520円
			大内地区 351,480円
			合 計 3,581,040円
高年齢者と子供の多世代交流事業、福祉団体等への助成事業、研修事業等、その地区に応じた福祉活動に活用されています。			
合 計	9,538,600円		